

平成二十九年六月九日受領
答弁第三五五号

内閣衆質一九三第三五五号

平成二十九年六月九日

内閣総理大臣 安倍 晋三

衆議院議長 大島 理 森殿

衆議院議員宮崎岳志君提出学校法人加計学園の獣医学部新設をめぐる木曾功内閣官房参与（当時）の行動に関する質問に対し、別紙答弁書を送付する。

衆議院議員宮崎岳志君提出学校法人加計学園の獣医学部新設をめぐる木曾功内閣官房参与（当時）の行動に関する質問に対する答弁書

一及び二について

お尋ねの「国家戦略特区で獣医学部新設を可能とする規制改革事項」の意味するところが必ずしも明らかではないが、木曾内閣官房参与（当時）が、平成二十八年四月から九月までの間に、前川文部科学審議官（平成二十六年七月二十五日から平成二十八年六月二十日まで）又は前川文部科学事務次官（平成二十八年六月二十一日から平成二十九年一月二十日まで）と面会して、「日本再興戦略」改訂二〇一五」（平成二十七年六月三十日閣議決定）において示された方針を前提として検討が続けられていた獣医学部の新設について話した事実は確認できない。

また、同参与（当時）が平成二十八年四月から九月までの間に藤原内閣府地方創生推進事務局審議官と面会したか否か等については、同審議官が平成二十九年四月二十一日の衆議院地方創生に関する特別委員会等において答弁したとおりである。